

夏本番を迎えます、体調にお気をつけてお過ごしください。

<7日 小暑,七夕, 20日海の日, 23日大暑, 24日土用の丑>

## 1. July ご案内・改正情報

### 1 算定基礎届は、7月10日が提出期限です。

① 4月～6月(支払ベースで見ます)の3か月の給与平均額の算定基礎の結果、9月(保険料変更は、通常翌月10月支払い給与から)に改定されます。固定的賃金の変動が4月にあり、標準報酬2等級以上差がある場合には7月改定(7月月額変更届)となります(固定的賃金がアップしたが、標準報酬はダウンの場合は該当しない、その逆も)。



② 今回の算定基礎届の書類に、来年H28.10月施行「短時間労働者に対する被用者保険の適用拡大」の準備で会社法人等番号の確認のお願いが入っております。番号に誤りがある場合には訂正を致します。この適用拡大の対象は企業規模で従業員501人以上の企業(※)が対象です。※下記の基準となった場合の人数で算定。①週20時間以上 ②月額賃金8.8万円以上(年収106万円以上) ③勤務期間1年以上見込み ④学生は適用除外 ①～④を全て満たす

② 賞与支給後「賞与支払届」を出します。予定月が年金事務所に登録されており、予定月に支給しない場合「不支給」として書類を提出しなければなりません。月々の給与と同じ料率ですが、注意点は以下の通りです。(支給額の1000円未満切捨て)賞与の保険料計算の対象支給額の上限・・・厚生年金保険は150万円ですが、健康保険は、年度の累計額で540万円が上限となっています。

③ 企業や自治体に女性の登用目標などの設定を義務付ける「女性活躍推進法案」が、6月4日、衆院本会議において全会一致で可決されました。参院に送付され、今国会で成立する見通しです。同法が成立すれば、301人以上の企業は、採用者に占める女性比率や女性管理職比率などの数値や、女性活躍に関する目標や行動計画の公表が義務付けられることとなります(300人以下の企業は努力義務)。女性が活躍できる企業に優秀な人材が集まる仕組みを作り、さらに女性活躍企業に対する公共調達受注機会の増大を図ることで、女性活用を推進することがねらいです。10年間の時限立法。

☆ 現在の保険料率 ※ (労使折半料率) 健康保険 49.85 (愛知) / 1000、介護保険 7.9 / 1000  
厚生年金保険 87.37 / 1000 雇用保険 5 / 1000 (建設業 6 / 1000)

## 2. 名言名句

「陛下の料理番だから偉いんじゃない、

まごころ込めてやっているから偉いんだって、そういう料理人が偉いんだって。」

現在放映中のTBS TV日曜劇場「天皇の料理番」で主人公秋山篤徳蔵の妻俊子が、息子の一太郎に「父が息子に言いたかった言葉」として話した(6/28放送)

### 3. 手続情報等ワンポイント

協会けんぽの「届書・申請書作成支援サービス」が、より便利に申請することができるよう、6月29日(月)からスタートしました。協会けんぽでは各種健康保険給付の支給申請書、保険証再交付申請書、任意継続に関する届書等を変更し、現在、旧様式での申請の場合には給付金の支払いの遅延につながることから、**ホームページから様式をダウンロード・印刷**のうえ、新様式での申請を促しています。

この新様式が掲載されているページには、記入例や記入上のポイントも提供されていますので、間違いない申請実務を進めるうえで参考になります。新サービスでは、協会けんぽのホームページにアクセスし、申請書のデータを呼び出して画面に表示される**申請書に直接必要事項を入力・印刷**して、申請書を作成することができます。入力する項目に関する説明を参照しながら入力できるようになっていますので、誤入力を防ぐことができます。また、**記入漏れ等も自動でチェックしてくれます**ので、誤入力・記入漏れによる再提出といったムダを省くこともできます。

### 4. 統計・情報

①一般財団法人日本情報経済社会推進協会が発表したマイナンバー制度に対する企業の対応状況に関するアンケート結果(回答期間:2015年3月16日~5月20日、回答数:3,386名)によると、2016年1月の制度開始に向けた対応について、「既に取り組んでいる」(3%)と「計画中」(28%)の回答は計31%にとどまり、大半の企業が未着手という結果になった。規模別・地域別で比べてみると、従業員数301人以上の企業、東京地域の企業では約半数が対応に着手し始めているのに対し、100人未満、東京以外の企業では準備が遅れているという結果で、地方開催のセミナー等が少なく、情報入手が困難という状況によるところも大きいと考えられるようです。また、未着手の理由としては「何をすべきか分からない」が41%、「制度自体が分からない」が7%となっている。



②厚生労働省が2014年度の労災補償状況を公表した。「心の病」で**労災請求をした人が1,456人**(うち**認定者497人**、自殺・自殺未遂者99人)で、いずれも1983年の統計開始以来最高となった。認定者が最も多い業種は道路貨物運送業で、社会保険・社会福祉・介護事業、医療業と続く。脳・心臓疾患で労災認定された人も277人で、前年度からは減少したがここ数年300人前後の高止まりが続いている。「過労死等の労災補償状況」↓

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000089447.html>

HRM Tanaka  
Human Resources  
Management

win-win

TBS60周年特別企画TVドラマ、杉森久英原作の『**天皇の料理番**』は、毎回見て「泣かされます!」、笑いのシーンも一杯です。主人公の秋山篤蔵役に**佐藤健**、妻俊子に**黒木華** 二人とも大好きな俳優です。なんとも表情がいい、久しぶり泣ける作品に出会いました。「できそこない」と親や親類縁者から見放された(兄だけは見守っていた)主人公が、天皇の料理番になる感動の実話に基づいて(実際とはやや違うらしい)ストーリー。仕事に一途でそして「まごころ」が大事であるという。ドラマはすでに佳境に入っていると思われませんが、このあともしっかり堪能しようと思っています。

毎回見ているドラマをもう一つご紹介、**NHKのTV朝ドラ「まれ」**・・・最初は前作の「**マッサン**」には「**及ばないなあ〜**」と思っていたところ、**ここどころ目が離せなくなっています**。それは主人公がこだわりをもって仕事(パテシェ職人)に打ち込む姿も良いですが、懐かしい甘く切ない**青春の恋の三角関係**が突にハラハラさせてくれて、十分に視聴者の心を掴んだのでは勝手に思っています。こちらも笑いと涙、結構泣かせてくれます。7月から後半戦、どんな展開になるやら・・・。

☆**マイナンバー制**につきましては、今月より、(社)マイナンバー推進協議会と連携し、「マイナンバー制度対策工程表」や「規程ひな型・フローチャート」をご提供して参りますので、よろしくお願い致します。(S)